

型名コード / 付加仕様コード (付加仕様コードは指定をしない場合は記入不要)

M10-1020-

端末制御部		警報接点出力モード		警報出力モード *	
A	M10-1010 MS-90A	0	常時非励磁	0	代表警報
B	MS-90B	1	常時励磁	1	個別警報 1
				2	個別警報 2

標準仕様

- 注) * 代表警報 警報監視モード1段上限の場合、警報1を代表一括でリレー1とリレー2の両方に出力します。
警報監視モード2段上下限の場合、警報1を代表一括でリレー1に出力し、
警報2を代表一括でリレー1とリレー2の両方に出力します。
- 個別警報1 警報1を8チャンネル個別にリレー出力します。
個別警報2 警報2を8チャンネル個別にリレー出力します。

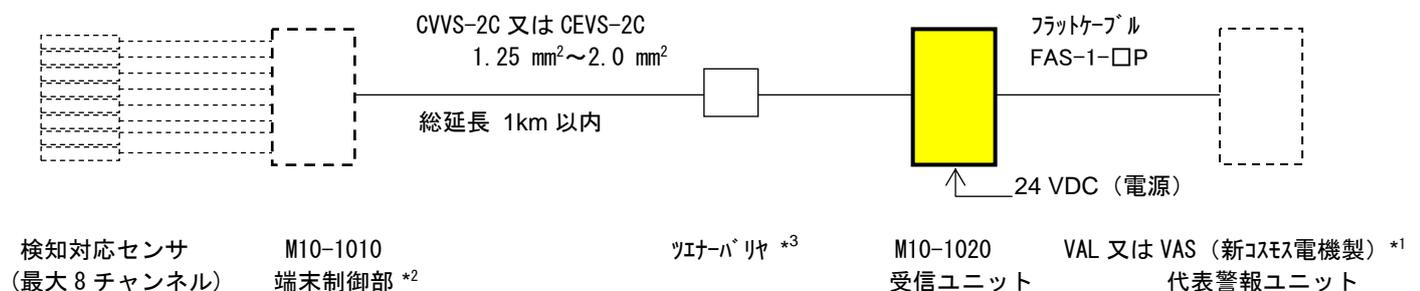
仕 様

入力チャンネル数	最大8チャンネル/1ユニット
入力仕様	本装置の下位層に存在する、端末制御部 (型式: M10-1010) 内のCPUボードから発する伝送信号
伝送信号	2線式、8チャンネル多重伝送方式
通信方式	調歩同期シリアル (片方向)
伝送速度	300bps
通信距離	1km以内
指示計	CH1~CH8のサイクリック表示と指定chの固定表示の2パターンをCHANNEL (メーター呼出し) ボタンを押すことにより切替・設定が可能。 ・左側バーグラフは現状値%を表示 ・右側バーグラフは警報設定値%を表示 表示精度: $\pm 2\%$ of F.S. (1デジット2%)
レンジランプ	現在表示中のchが Hレンジのとき点灯
警報機能	段数 1段: 上限のみ 2段: 2段上限 (上限1段目, 上限2段目) 2段下限 (下限1段目, 下限2段目) 範囲: 上限, 下限 0~100%FS間 2% of F.S. ステップで任意設定可能
	警報設定可ランプ 警報設定選択状態をLED (AL1, AL2) で表示
	動作遅延時間: 8ch個別設定で0~100sまで2s間隔で設定が可能。
	警報モード: 自己保持 ・リセット中継端子台 (RST-01) によるリセット ・警報ユニット (VAL又はVAS) による手動リセット

警報機能	通常は、緑色LED点灯で現状表示中のchを表示。				
	<p>警報動作時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 段上限警報設定：赤色LED点滅 ・ 2 段上下限警報設定 <ul style="list-style-type: none"> 上限 1 段目 / 下限 1 段目 警報 = 黄色LED点滅 上限 2 段目 / 下限 2 段目 警報 = 赤色LED点滅 ・ 範囲警報設定 <ul style="list-style-type: none"> 上限警報 = 赤色LED点滅 下限警報 = 赤色LED点滅 				
	<p>警報リセット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 端末制御部からの受信データが警報レベル以上のとき該当のchのLEDが点滅。 ・ 受信データが警報レベル以上そのまま、外部ブザー停止操作及び外部リセット停止操作により該当のchのLEDが点灯。 ・ 警報原因を取り除き、受信データが正常になって、外部ブザー停止操作及び外部リセット停止操作により該当のchのLEDが消灯 <p>警報ヒステリシス：なし</p>				
警報接点出力	接点種別	励磁方式	電源ON		電源 OFF
			正常時	異常時	
	N. 0接点	常時非励磁		開	閉
常時励磁			閉	開	開
<ul style="list-style-type: none"> ・ 代表警報：1a DRY x 2点 (1段/2段) 但しコモン共通 ・ 個別警報：1a DRY x 8点 但しコモン共通 					
故障警報接点出力	接点種別	励磁方式	電源ON		電源OFF
			正常時	異常時	
	N. 0接点	常時非励磁	開	閉	開
<ul style="list-style-type: none"> ・ 端末制御部との通信異常時及び受信ユニットのヒューズ断線時に動作 					
移動平均処理	0s~30sの範囲で2s毎に設定が可能(8ch個別)				
電源表示	<p>正常時 緑色LED点灯</p> <p>故障時 緑色LED消灯(ヒューズ断又は通信エラー)</p> <p>電源投入時 緑色LED60秒間点滅</p> <p>(電源投入後回路動作を安定させる為、この間は計測も動作も受け付けません)</p>				
受信モニタランプ	<p>端末制御部からのデータを受信しているとき点滅</p> <p>消灯、点灯が続く場合、故障。</p>				
V-NET通信モニタランプ	<p>受信データをDA変換ユニット、通信ユニットに転送中、点滅。</p> <p>消灯、点灯が続く場合、故障。</p>				
デジタル出力	V-NET用インターフェース				
	DA変換用				
操作スイッチ・ボタン	<p>メーター(CH)呼出しボタン</p> <p>CH 1 ~ CH 8 の各chの表示を順に切替え</p>				
	TESTスイッチ : 液晶、LEDランプのテストを実施				
	SELECTスイッチ : 警報設定値の変更時、1 段目(AL1)、2 段目(AL2)を切替え				
	UP/DOWNスイッチ : 警報設定値の変更を実施				

操作スイッチ・ボタン	パネルロックつまみ : つまみを押し込むとロック、引出すとロックが解除
	電源スイッチ : 受信ユニット主電源の開閉
	設定モード切替えスイッチ : 各種パラメータの設定に使用
	受信モード切替えスイッチ : M10-1010・MS-90A、MS-90Bの切替え
接続端子	コネクタA : 各ユニットとの接続用
	端子台 : 外部配線接続用
	FG端子 : フレームGND端子
電源	DC24V ±10%
消費電力	5W以下 (端末制御部M10-1010を含むループとして)
外径寸法	W36×H144×D150 (シングルケース収納時の寸法)
質量	約0.5kg
使用周囲温度	0~40°C
使用湿度範囲	20%~85%RH (非凝結)
構造	ケース内収納構造
シングルケース	受信ユニット1台を個別に収納する専用ケース パネル埋め込み対応 (パネルカット対応)
端末制御部との 接続ケーブル	CVVS-2C 又は、CEVS-2C 1.25 mm ² ~2.0 mm ²
絶縁抵抗	電源と筐体間 500 VDC で 50 MΩ以上
耐電圧	電源と筐体間 500 VAC /60Hz 1分間 (漏れ電流 10 mA以下)
予備品	ヒューズ 0.5A 規格 : ノーマルブロータイプ
付属品	取付金具 2ヶ 固定ネジ 2本
オプション	両サイドベゼル フラットケーブルアッセンブリー

構成



*1 代表警報ユニットは、新コスモス電機(株)製 型名 VAL 又は VAS を使用してください。

*2 端末制御部は新コスモス電機(株)製 型名 MS-90A との接続も可能です。

*3 ツェナーバリヤは、型名 BT-200S (MS-90A 接続時は型名 BT-150) を使用してください。